



## 「たくましく頼もしく育つ子どもたち」

学校長

水泳学習や修学旅行、宿泊体験学習や運動会、遠足などが延期、中止されたコロナ禍の3年目。これまで十分に実施できなかった様々な行事や活動を徐々に再開し始めた令和4年もいよいよ「師走」を迎えました。

感染症対策を講じながらも一つひとつの行事や日々の活動が無事に実施され、子どもたちの満足気な笑顔を見る度にホッと胸をなでおろし、「やれて良かった。」と心から思う日々が、今もなお継続しています。

10月の「運動会」後に行った保護者アンケートでは、

- ① 運動会では、子どもたちの「かがやき、ひびきあう姿」は見られましたか。
- ② 子どもたちの「かがやき、ひびきあう姿」を引き出すための教師の支援はいかがでしたか。
- ③ 午前中の開催について、いかがでしたか。

の3つ全ての項目で、アンケートに御回答いただいた98～99%の保護者の皆様に「良かった」以上の評価をいただきました。一方、参観者のマスクの着脱については、国の動向を

踏まえた緩和を望むご意見と共に、より徹底を望む声も届きました。スピーカーの音割れ等、音響についてご指摘いただいた内容については、現在、機器の修繕を申請しているところです。

その他、アンケートの自由記述欄には、「子どもたちが、頑張っている姿に感動した。」「保護者もマナーをよく守っていた。」「先生方やボランティア、PTA役員の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。」といった声も多く寄せられ、充実した運動会を開催できたことに感謝の気持ちと大きな喜びを感じています。皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。

どうもありがとうございました。

今、多くの行事を終えた子どもたちは、日々の学習にも大変意欲的に取り組むことができます。朝、昇降口前で私とあいさつを交わす子どもの声も確実に明るく元気になってきました。

子どもたちがそれぞれの目標に向かって取り組んだ結果、たくましく、そして頼もしく成長していく姿が見られたことが、大変意義深いと改めて感じた令和4年の締めくくりです。

### [ 学校でのマスクの着脱について、横浜市教育委員会より次のように示されています ]

○屋外では、原則マスク着用は不要です。六つ川西小学校でも衛生管理マニュアルに沿って指導をしています。

※人との距離(めやす2m)が保たず、会話をする場合はマスク着用をお願いします。ただし、距離を確保して会話をする場合、距離が確保できなくても会話をほとんど行わない場合はマスク不要です。



○屋内で、人との距離(めやす2m)が確保でき、会話をほとんど行わない場合には、マスクを着用する必要はありません。

※距離が確保できず、会話をする場合は着用をお願いします。現在、六つ川西小学校では屋内のマスク着用を推奨しています。ただし、十分な換気など感染防止対策を講じている場合は、外すことも可能です。Co2モニター等も活用していく予定です。

○体育の授業は、屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、マスクの着用は必要ありません。授業前後の着替えや移動の際、授業中、教師による指導内容の説明やグループでの話し合いの場面、用具の準備や後片付けの時など、運動を行っていない際は、人との距離を十分に保つよう注意すること、なるべく会話をしないこと等に気を付けるよう指導します。

○登下校の際には、マスクの着用は必要ありません。その際、人との距離を十分に保つよう注意すること、なるべく会話をしないこと等に気を付けるよう指導します。「横浜市立学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアルより」

\*マスク着脱の有無によって児童が、差別やいじめの対象とされることのないように、引き続き指導してまいります。